

I. 流動性リスク管理に係る開示事項【連結】

1. 流動性に係るリスク管理の方針及び手続の概要に関する事項

当社グループでは、資金繰り運営の重要性を認識し、安定した資金繰り運営をおこなうことを資金繰りリスク管理の基本方針としております。また、商品ごとの市場規模、流動性等その市場特性等を勘案し、市場流動性に十分配慮することを市場流動性リスク管理の基本方針としております。

流動性リスク管理方法として、早期警戒指標のモニタリングをおこなうなど日々の資金繰り状況に留意し、資金繰りリスクの抑制に努めております。資金繰りリスク管理部署は、流動性の高い資産の保有方針や運用と調達の一定期間の資金ギャップに限度額を設定するなど資金繰りリスク管理方針を定め、流動性リスク管理をおこなっております。

2. 流動性に係るリスク管理上の指標に関する事項

子銀行では、内部管理上の流動性資産として、現金、預け金、担保差入可能国債残高、共通担保余裕額等の合計を「即日資金化可能資産」と定め、日々資金繰りの管理をおこなっております。また、オンバランスおよびオフバランス項目の満期区分別の資金流入・流出に係るギャップ、主要な調達先と調達手段、流動性カバレッジ比率、安定調達比率の水準等について、定期的なモニタリングを実施しております。

なお、即日資金化可能資産、流動性カバレッジ比率、安定調達比率等については各種限度額、協議ポイント等を定め、適切な流動性リスク管理をおこなっております。

また、外貨については市場からの調達が多いことから、外貨調達環境が悪化し市場での再調達が困難となる事態を想定したストレス・テストにおいて資金繰りが可能であることを確認しているほか、外貨運用・調達の安定度合を表す外貨安定比率を計測・管理し外貨バランスシートの中長期的な安定的維持を図っております。

3. その他流動性に係るリスク管理に関する事項

当社グループでは、流動性リスク管理の重要性を認識し、風評など不測の事態による資金繰りの逼迫が生じても、必要とされる流動性の確保が可能となるよう、運用・調達バランスのコントロールならびに資金繰り運営をおこなっております。特に、外貨調達において効率的・安定的な資金運用をおこなうために、調達先の分散と調達手段の多様化を図っております。

また、流動性危機時の対応として「危機管理マニュアル」を定め、緊急時に迅速かつ適切な対応を図る体制を整備しております。

Ⅱ. 流動性カバレッジ比率に関する定性的開示事項【連結】

1. 時系列における流動性カバレッジ比率の変動に関する事項

当社グループの流動性カバレッジ比率は、過去2年間にわたって安定的に推移しております。

2. 流動性カバレッジ比率の水準の評価に関する事項

規制で求められる流動性カバレッジ比率の最低水準を上回っており、特段の問題はないものと考えております。

なお、今後の流動性カバレッジ比率の実績値は、当初の見通しと大きく異なっておりません。

また、今後の流動性カバレッジ比率の見通しが現在の水準から大きく乖離することは想定しておりません。

3. 算入可能適格流動資産の合計額の内容に関する事項

算入可能適格流動資産については、主に債券や預け金等により構成されており、通貨または種類等の構成や所在地について、著しい変動はありません。

また、主要な通貨（当該通貨建て負債合計額が、当社グループの負債合計額の5%以上を占める通貨）において、算入可能適格流動資産の合計額と純資金流出額の間に著しい通貨のミスマッチはありません。

4. その他流動性カバレッジ比率に関する事項

① 持株流動性比率告示第28条に定める「適格オペレーショナル預金に係る特例」は適用しておりません。

② 持株流動性比率告示第37条に定める「シナリオ法による時価変動時所要追加担保額」は適用しておりません。

③ 持株流動性比率告示第52条に定める「その他偶発事象に係る資金流出額」には、投資ファンドに対する未出資金等を計上しております。

同告示第59条に定める「その他契約に基づく資金流出額」には、子銀行を除くグループ子会社の流動負債等を計上しております。

なお、連結流動性カバレッジ比率の算定にあたり、子銀行を除くグループ子会社の取扱いについて、当該子会社が保有する適格流動資産は零、また流動負債は全額資金流出するとみなして算出しております。

同告示第72条に定める「その他契約に基づく資金流入額」には、約定未受渡の無担保資金調達額等を計上しております。

④ 流動性カバレッジ比率（日次平均の値）に与える影響に鑑み、重要性が乏しいと考えられる項目については日次データを使用していない場合があります。

Ⅲ. 安定調達比率に関する定性的開示事項【連結】

1. 時系列における安定調達比率の変動に関する事項

当社グループの安定調達比率は、過去2年間にわたって安定的に推移しております。

2. 持株流動性比率告示第99条各号に掲げる要件を満たす場合にはその旨

持株流動性比率告示第99条に定める「相互に関係する資産・負債の特例」は適用しておりません。

3. その他安定調達比率に関する事項

規制で求められる安定調達比率の最低水準を上回っており、特段の問題はないものと考えております。

なお、安定調達比率の実績値は、当初の見通しと大きく異なっておりません。

また、今後の安定調達比率の見通しが現在の水準から大きく乖離することは想定しておりません。

IV. 流動性カバレッジ比率に関する定量的開示事項【連結】

流動性カバレッジ比率に関する定量的開示事項【連結】

(単位：百万円、%、件)

項目		2024年度第4四半期 (2025年1月1日から2025年3月31日まで)		2024年度第3四半期 (2024年10月1日から2024年12月31日まで)	
適格流動資産 (1)					
1	適格流動資産の合計額	1,743,840		1,943,845	
資金流出額 (2)		資金流出率を乗じる前の額	資金流出率を乗じた後の額	資金流出率を乗じる前の額	資金流出率を乗じた後の額
2	リテール無担保資金調達に係る資金流出額	5,862,774	455,280	5,857,647	455,417
3	うち、安定預金の額	2,029,753	60,892	2,022,639	60,679
4	うち、準安定預金の額	3,833,021	394,388	3,835,007	394,738
5	ホールセール無担保資金調達に係る資金流出額	2,102,323	976,396	2,106,792	995,933
6	うち、適格オペレーショナル預金の額	—	—	—	—
7	うち、適格オペレーショナル預金及び負債性有価証券以外のホールセール無担保資金調達に係る資金の額	2,027,298	901,371	2,023,335	912,476
8	うち、負債性有価証券の額	75,025	75,025	83,457	83,457
9	有担保資金調達等に係る資金流出額		36,942		32,478
10	デリバティブ取引等、資金調達プログラム及び与信・流動性ファシリティに係る資金流出額	1,687,324	219,221	1,684,284	203,733
11	うち、デリバティブ取引等に係る資金流出額	76,434	76,434	59,675	59,675
12	うち、資金調達プログラムに係る資金流出額	—	—	—	—
13	うち、与信・流動性ファシリティに係る資金流出額	1,610,889	142,786	1,624,608	144,057
14	資金提供義務に基づく資金流出額等	53,066	47,437	59,709	53,105
15	偶発事象に係る資金流出額	74,496	26,528	53,286	22,922
16	資金流出合計額		1,761,807		1,763,590
資金流入額 (3)		資金流入率を乗じる前の額	資金流入率を乗じた後の額	資金流入率を乗じる前の額	資金流入率を乗じた後の額
17	有担保資金運用等に係る資金流入額	—	—	—	—
18	貸付金等の回収に係る資金流入額	534,242	326,575	474,916	289,225
19	その他資金流入額	133,543	120,599	121,845	103,831
20	資金流入合計額	667,785	447,175	596,761	393,057
連結流動性カバレッジ比率 (4)					
21	算入可能適格流動資産の合計額		1,743,840		1,943,845
22	純資金流出額		1,314,632		1,370,533
23	連結流動性カバレッジ比率		132.6		141.8
24	平均値計算用データ数	57		63	

V. 安定調達比率に関する定量的開示事項【連結】

安定調達比率に関する定量的開示事項【連結】

(単位：百万円、%)

項番		2025年3月期					2024年12月期				
		算入率考慮前金額				算入率 考慮後 金額	算入率考慮前金額				算入率 考慮後 金額
		満期なし	6月未満	6月以上 1年未満	1年以上		満期なし	6月未満	6月以上 1年未満	1年以上	
利用可能安定調達額 (1)											
1	資本の額	478,367	—	—	45,420	523,788	508,249	—	—	45,282	553,532
2	うち、普通株式等Tier1資本、 その他Tier1資本及びTier2資 本（基準日から1年を経過する 前に弁済期が到来するものを除 く。）に係る基礎項目の額	478,367	—	—	45,420	523,788	508,249	—	—	45,282	553,532
3	うち、上記に含まれない資本調 達手段及び資本の額	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
4	個人及び中小企業等からの資金調達	5,837,293	—	—	—	5,355,509	5,929,271	—	—	—	5,441,907
5	うち、安定預金等の額	2,038,908	—	—	—	1,936,963	2,111,277	—	—	—	2,005,713
6	うち、準安定預金等の額	3,798,384	—	—	—	3,418,546	3,817,994	—	—	—	3,436,194
7	ホールセール資金調達	1,748,476	1,817,089	206,024	607,543	1,719,049	1,661,658	1,857,813	209,822	584,494	1,679,089
8	うち、適格オペレーショナル預 金の額	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
9	うち、その他のホールセール資 金調達の額	1,748,476	1,817,089	206,024	607,543	1,719,049	1,661,658	1,857,813	209,822	584,494	1,679,089
10	相互に関係する資産がある負債	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
11	その他の負債	279,149	6,764	—	63,162	—	239,854	5,547	—	107,272	—
12	うち、デリバティブ負債の額	—	—	—	58,407	—	—	—	—	103,399	—
13	うち、上記に含まれない負債の額	279,149	6,764	—	4,754	—	239,854	5,547	—	3,872	—
14	利用可能安定調達額合計	—	—	—	—	7,598,348	—	—	—	—	7,674,530
所要安定調達額 (2)											
15	流動資産の額	—	—	—	—	240,657	—	—	—	—	244,082
16	金融機関等に預け入れているオペ レーショナル預金に相当するものの額	24,294	—	—	—	12,147	11,073	—	—	—	5,536
17	貸出金又はレポ形式の取引による 資産及び有価証券その他これに類 するものの額	147,287	1,134,237	391,099	5,495,778	5,502,144	132,942	1,247,233	403,181	5,422,407	5,453,875
18	うち、レベル1資産を担保とす る金融機関等への貸出金及びレ ポ形式の取引による額	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
19	うち、項番18に含まれない金 融機関等への貸出金及びレポ形 式の取引による額	1,419	265,698	40,375	1,184,600	1,244,855	2,525	361,124	53,529	1,170,787	1,252,100
20	うち、貸出金又はレポ形式の取 引による資産の額（項番18、19 及び22に該当する額を除く。）	8,944	805,881	289,022	3,031,440	3,008,908	7,931	844,685	281,118	2,968,744	2,970,017
21	うち、リスク・ウェイトが 35%以下の資産の額	—	88,840	66,665	598,701	466,908	—	95,693	65,002	601,416	471,269
22	うち、住宅ローン債権	—	20,337	20,147	942,360	800,872	—	20,424	20,329	930,268	790,934
23	うち、リスク・ウェイトが 35%以下の資産の額	—	4,902	4,761	101,884	71,056	—	4,888	4,765	100,852	70,381
24	うち、流動資産に該当しない有 価証券その他これに類するもの	136,922	42,319	41,554	337,376	447,507	122,485	21,000	48,202	352,607	440,822
25	相互に関係する負債がある資産	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
26	その他の資産等	263,492	64,943	17,909	321,537	546,663	262,114	61,444	18,715	404,006	548,387
27	うち、現物決済されるコモディ ティ（金を含む。）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
28	うち、デリバティブ取引等又は 中央清算機関との取引に関連し て預託した当初証拠金又は清算 基金（連結貸借対照表に計上さ れないものを含む。）	—	—	—	54,672	46,471	—	—	—	55,170	46,895
29	うち、デリバティブ資産の額	—	—	—	17,841	—	—	—	—	24,796	—
30	うち、デリバティブ負債（変動証 拠金の対価の額を減ずる前）の額	—	—	—	96,907	4,845	—	—	—	170,596	8,529
31	うち、上記に含まれない資産及 び資本の額	263,492	64,943	17,909	152,115	495,345	262,114	61,444	18,715	153,442	492,962
32	オフ・バランス取引	—	—	—	1,683,343	104,629	—	—	—	1,680,682	109,924
33	所要安定調達額合計	—	—	—	—	6,406,242	—	—	—	—	6,361,807
34	連結安定調達比率	—	—	—	—	118.6	—	—	—	—	120.6